

第5回「アメリカ哲学フォーラム」一般発表及び自主企画パネルの公募

皆様

「アメリカ哲学フォーラム」の第5回大会は、2018年6月23日(土)24日(日)、神戸大学(六甲台キャンパス)にて開催される予定です。

一般研究発表と自主企画パネルを下記のような要領で募集いたしますので、奮ってご応募ください。「アメリカ哲学フォーラム」に関しては、フォーラム・ホームページをご覧ください。<http://www.lit.kobe-u.ac.jp/apforum/>

[1] 応募資格

「アメリカ哲学フォーラム」会員であること。ただし、応募時に会員でなくとも、入会申込み書(書式自由)を提出すれば、仮受領の形で受け付ける。入会申込み書は、メールにてフォーラム事務局までお送りください。(メールアドレスは下掲)

なお会費は、大会開催時に徴収する参加費(一般：4,000円/学生・非常勤：2,000円)をもって兼ねることとする。

[2] 発表内容

本フォーラムの設立趣旨である、「いわゆるプラグマティズムの系譜のみならず、アメリカにおける、またアメリカと関係のある多様な思想的潮流にも開かれた、広い意味での「アメリカ哲学」に関する学際的フォーラム」の趣旨に沿ったもの。

[3] 応募の仕方および締切り

2018年1月末までに、(1)発表申込み書と(2)概要の二つを、下記の学会事務局宛にメールの添付ファイルにて提出。

[americanphilosophyforum\(at\)gmail.com](mailto:americanphilosophyforum(at)gmail.com) [at を@に変えてください]

(1)発表申込み書には、氏名・所属(自主企画パネル応募の場合は、参加者全員のもの)、連絡先電話番号・メールアドレス(自主企画パネル応募の場合は、代表者のもの)および発表タイトルを記載すること。

(2)概要のファイルには、氏名など、応募者が特定できるような情報は記載せ

ず、発表タイトルと概要のみを記載すること。

(3) 使用言語および概要の長さ

一般発表・自主企画パネルともに、使用言語は日本語か英語として、一般発表の概要の長さは、日本語の場合は 1000 字程度、英語の場合は 250 語程度とし、自主企画パネルの概要の長さは、日本語の場合は 200 時程度、英語の場合は 500 語程度とする。

なお発表時間は、一般発表の場合は 40 分（発表時間 25 分・質疑応答 15 分）とする。自主企画パネルの場合は、1 時間 45 分程度とし、司会はパネル参加者自身のなかから出すものとする。

[4] 審査

編集委員会にてブラインドレビュー方式で審査・選考し、結果は 2018 年 2 月末頃までに通知する。

[5] ウェブジャーナル発行に向けての準備

なお、アメリカ哲学フォーラムでは、来年度以降にウェブジャーナルを発行するため準備を進めているところです。

以上。